

市を巡って見つけたホットな話題を
カメラで追ってみました。

Camera Report

カメラリポート



泥んこ遊びは楽しいな ドロリンピック

5月4日、真行寺の田んぼでドロリンピックが行われました。近頃ではなかなか遊ぶ機会のない田んぼでの泥遊びに、参加者約130人は大はしゃぎ。子どもたちは、ボランティアで来てくれた城西国際大学の学生たちと「しっぽとりゲーム」や「ドロいれ競走」などを行い、全身泥だらけになりながら田んぼの中を走り回っていました。



▲青空の下、みんなでサッカー



◀シング・シング・シングなどを演奏してくれた成東東中学校吹奏楽部の皆さん

第20回地酒舞桜酒蔵コンサート とどけ！山武の元気！

4月21日・22日、蓮沼の守屋酒造で、第20回目となる酒蔵コンサートが行われました。1992年から「地域に文化を」の合言葉で始まり、20年目だった去年は震災で中止。今回が初めての2日間開催となりました。1日目は成東東中学校吹奏楽部と山武市出身のジャズギタリスト齋藤純一さん、2日目は城西国際大学ジャズバンド部と芸大出身者による女性アンサンブル「Jソロイスト」のコンサートが行われました。

会場となったのは昭和15年から建っている酒蔵。高い天井にきれいな音が響き渡り、訪れた観客は神秘的な空間で聴くすてきな音色に酔いしれていました。

齋藤さん（右）と
トランペッター
鈴木敦史さん▶



よくかみ歯の健康を保つ よい歯のコンクール

5月9日、よい歯のコンクールが、松尾IT保健福祉センターで実施されました。

親子の部と高齢者の部門に分かれ審査を行い、特に歯の健康に優れていた参加者を決定。6月に行われる山武郡市歯科医師会の審査会に参加します。

審査した堀角先生は、姿勢を正しく、よく物をかみましようと話します。



親子の部 高松真純さん真一くん
おやつには、おにぎりや焼き芋、
果物をあげています。



▲良い歯のコンクール入賞者▲

高齢者の部 高山博子さん
93歳で自分の歯が27本あります

左千夫の生家でお茶会

ゆづりは茶会



▲左千夫の生家で静かにお茶を味わいました。

築220年の趣ある茅葺屋根の民家を会場に、「ゆづりは茶会」が開かれました。会場となった民家は、小説「野菊の墓」の作者伊藤左千夫の生家です。

左千夫は文学の師である正岡子規から「茶博士」と評された茶人ということもありこの茶会が毎年春と秋に行われています。参加者181人は、お茶を楽しみ初夏のひと時を過ごしました。

さんしカメラマニが
撮る！

写

真

館

